

かがびやき

中央区教育広報誌 No. 120

ホームページアドレス <http://www.city.chuo.lg.jp/kyouikuiinkai/index.html>



感謝状授与



月島第二小学校音楽クラブによる演奏



参加した各小学校代表児童



モザイクタイルの埋め込み

平和の祈り

中央区平和モニュメント 起工式

8月6日(金)に月島第二児童公園で平和モニュメントの起工式が行われました。式典では、模型の披露のほか、各小学校の代表児童16名が区長といっしょにモザイクタイルの埋め込み作業を行いました。

平和モニュメントは、各学校の児童の皆さんに「平和」をテーマにした原画を描いてもらい、その原画をモデルとして8基のタイル張り(両面張り)の壁画を制作し、2011年8月に完成する予定です。

りをこめて

マイスクールスポーツ

「阪本体操・阪本プール体操に加え、 本年度はなわとびでかわりあい」を深める」

阪本小学校

本校には阪本体操・阪本プール体操といった独自の体操があります。水泳がはじまった今ではプール体操の曲に合わせて準備運動をします。学校の名前がついた体操には親しみがあり、子どもたちは誇りに思っています。本年度より長なわ、短なわを使った「なわとび」でタイミングのとりかた、リズム感、バランス感覚を身につけさせます。

・タイミングをあわせてとぶ・8の字とび・長なわ1本に短なわをいれてとぶ・長なわ2本で十字とび・ダブルダッチ・リズムなわとびなどさまざまな方法で挑戦させていきたいです。

子どもたちはなわとびに関心が高く、休み時間になると長なわで遊ぶ子どもたちもふえ、先生や指導員の方々といっしょに楽しそうに活動しています。上級生が長なわをじょうずにまわしてあげて下級生がとんでいるなどほえましい活動にもなっています。

本校は先生、主事さん、指導員の方々みんな、子どもたちによく声をかけます。体を動かすことが好きな子どもたちとなわとびを通して、みんなでかわりあい、温かい学校を守り続けていきます。



「心と体の健康教育の充実」

城東小学校

本校は、年間を通じて子どもたちの健康づくりと体力の向上のために、チャレンジスポーツに取り組んでいます。年度当初に「一輪車」「縄跳び」「竹馬」の中から希望を取り、3つのグループに分かれて、週一回の体育集会や休み時間等に全校で練習を行っています。一人ひとりが自分のめあてをもって、技の習得をめざしています。例えば、「一輪車 がんばりカード」には、15級(物につかまって、乗車することができる。)から1級(90度・180度左右方向転換をすることができる。)までの達成目標があります。さらに上級者には、初段、2段、名人と目標が設定されており、「一輪車名人」をめざして練習に取り組んでいます。

少人数の学校の特色を生かして、異学年同士で技を教え合ったり、一緒に練習したりしています。

習熟した技や新しく習得した技は、体育集会や運動会等で発表し、友達同士はもちろん、保護者や地域の方から、ほめていただき、自信を高めることにつながっています。



7月4日(日)、佃中学校のオーブンスクールで小野田寛郎さん(佃在住)の講演会が行われました。小野田さんは戦後30年ぶりにフィリピンのルバング島から帰国を果たし、その半年後、牧場経営を決意されブラジルに移られました。しかし、川崎市で起こった金属バット事件をきっかけに「青少年の健全育成」の必要性を痛感され、ご自身の体験をもとに自然体験を通じて「人間は一人では生きられない」ということを学んで欲しいと思い「小野田自然塾」を立ち上げられ、これまで多くの子どもたちと触れ合ってきた。当日も、「自由を謳歌するには責任」が求められる。「権利を主張するには義務を果たす必要がある」ということを力説されていた。そして、それを子どもたちに教えるのは「大人の責任」であると…。



小野田さん
“生きる”
を語る



教育の悩みは「教育相談室」へ。

専任教育相談員等と一緒に考えます。

子育てやお子さんの教育について、悩んでいることはありませんか。そのような方にぜひ活用していただきたいのが教育相談室です。教育相談室は、開設以来保護者や子どもの悩み・心配事を共に考える、心の支えの拠点としての役割を果たしてきました。今月号では、教育相談室で働く専任教育相談員はどのようなことをしているのか、また相談室をどのように利用できるのかを紹介します。

現在、教育相談室には、臨床心理士の専任教育相談員（12名）と教職経験者の教育相談専門員（1名）が勤務しており、電話や来所による相談を受け付けています。また、相談室には遊戯室も準備されており、プレイセラピー（遊戯療法）※などの専門家ならではのサポートも受けられます。

※言語が未発達な子どもなど、自分の考えや感情を言葉で表現することが困難な場合に、遊びをコミュニケーションの手段として用いる治療法。

教育相談室の仕事

教育に関するどんな小さな悩みも引き受けている教育相談室。教職経験者として教育相談室に務める教育相談専門員の方は「私が着任した5年前に比べると、専任教育相談員（臨床心理士）の人数は倍以上に増えました。これは相談件数の増加に加え、平成19年度か

来所相談

ら特別支援教育が実施されたことにより、相談のハードルが低くなったことも挙げられるのではないのでしょうか。」とおっしゃいます。それでは相談室の主な業務内容を見てみましょう。

教育相談室の業務の中心となるのが来所相談です。悩みを抱える



遊戯室

保護者や子どもが教育相談室を訪れ専任教育相談員と面接します。親子の場合、原則2人の専任教育相談員がそれぞれ親担当、子ども担当として併行して面接を進めていきます。子どもの場合、遊びを通して子どもの心を理解したり、安心感をもってもらえるような関わりをします。また、必要に応じてさまざまな検査を行い、その子にとって望ましい対応を一緒に考えていくこともあります。

電話相談

月曜日から土曜日までの午前9時から午後5時まで電話による相談を受け付けています。電話相談は匿名のため、相談内容は多様で、中には深刻なものもあります。より専門的な機関に相談した方が効果的と思われる場合は、他の機関への紹介も行っています。

相談者の多くは、話を聞いてもらうことで心の負担がかなり軽減

されるようで、電話の最後には「ありがとうございます。」と明るい声を取り戻している人も少なくないそうです。

スクールカウンセラー

専任教育相談員の方々は、それぞれ担当の小学校を受け持ち、各校に、週1回スクールカウンセラーとして派遣され、申込みがあれば保護者との面談も行っています。また、幼稚園、区立保育園にも月2回派遣されています。

専任教育相談員の方々は、面接や授業観察だけではなく、現場の先生に心理の専門家としての意見や助言をしやすいするため、休み時間などを利用して相談室から外に出て、積極的に子どもに話しかけるそうです。「子どものようすをキャッチして、それをどのように教育現場の中で役立てていくのかを解説するのが、私たちのいちばん大切な役割だと思っています。」と、ある専任教育相談員の方は話します。

行動観察・発達検査

進級・入学に関する就学相談の一環で、子どもの行動を心理学的

な側面から観察したり、子どもの

発達のようすを知るためのさまざまな検査を行います。検査結果は、保護者の了解が得られれば学校の先生に伝え、子どもの成長によりよい影響をもたらすよう、教育相談室と学校の先生とで協働を図っていきます。

「相談してよかった!」のために

専任教育相談員の方々が最も喜びを感じるのは、相談すること、「気持ち が軽くなった。」「話すことで解決の糸口が見つかった。」「新しい気づきが得られた。」と相談者が感じることだそうです。ある専任教育相談員の方は、「その人にとって、私たちと話した時間を『意味がある』と感じてもらえることがいちばんうれしいですね。」と話されました。

最後に、教職経験者の教育相談専門員の方から、自身の経験から得たこととして、次のようなメッセージを、悩める人々に送ります。

「勤務当初の私は、電話相談で

お知らせ

教育相談講演会及び個別相談会について

不登校やその傾向にある子どもたちを支援する事業の一環として、保護者・教員を対象とした講演会及び個別相談会を実施いたします。

日ごろから子どもたちへの教育相談などに携わっている専門家の先生から、子どもたちへの対応についてのお話や、個別相談などができますので、ぜひ参加してみませんか。

- 【日時】 10月26日（火）
午後3時～
- 【場所】 中央区立教育センター
5階第5研修室
- 【講師】 東京都教育相談センター
臨床心理士 吉見昌子先生
- 【内容】 ・講演「不登校児童・生徒の心情や行動の理解」
・個別相談会
- 【申込】 10月初旬に各小中学校より「お知らせ」を配付します。参加希望の方は申込書を担任の先生にご提出ください。

教育相談室

■場所

中央区明石町12-1 中央区立教育センター1内（4階）

来所相談（3545）9200
電話相談（3545）9203

■相談時間

1回50分（無料）。月曜日から土曜日の午前9時から午後5時まで（日曜日、祝日、年末年始は休み）。
毎週1回、隔週、月に1回など、子どもや保護者と相談して決めます。

中学校自由選択制のご案内

対象者

中央区内に住所を有し、来春区立中学校に入学する予定の児童

選択できる範囲

区立中学校4校から選択できます。ただし、選択できる学校は1校のみです。

受入れ人数

各学校とも、概ね40人

抽選

受入れ人数を超える申込みがあった場合は、抽選を行うことがあります。当選しなかった方は、通学区の指定校への入学となります。

申込み方法

9月下旬に区立小学校を通じて申込書等を配布します。選択を希望する場合は、10月29日（金）までに通学している区立小学校に申込書を提出してください。

区立小学校に就学されていない方には、申込書等を直接ご自宅に郵送します。選択を希望する場合は10月29日（金）までに学務課へ提出してください。

通学区の指定校に入学する方は、申込み手続きは必要ありません。

学校情報の提供

学校説明会等を、左表のとおり各中学校で実施します。その他の日でも見学は可能ですので、直接学校にお問合せください。

※問合せ先

学務課学事係

☎（3546）5514

学校説明会等の日程

学 校	学校説明会	学校公開
銀座中学校 ☎（3545）8011	10月23日（土） 午前10時～	9月18日（土） 午前8時50分～午後12時40分 ※道徳授業地区公開講座
佃中学校 ☎（3531）7214	第1回 9月26日（日） 午後2時～ 第2回10月16日（土） 午後2時～	10月14日（木）～16日（土） 午前8時45分～午後3時20分 ※10月15日（金）は、午後12時15分まで
晴海中学校 ☎（3531）6308	第1回10月2日（土） 午後1時～ 第2回10月9日（土） 午前10時30分～	10月9日（土） 午前8時45分～午前11時35分 ※土曜学校公開日
日本橋中学校 ☎（3851）4074	第1回 9月17日（金） 午後2時30分～ 第2回10月23日（土） 午前11時～	10月18日（月）～23日（土） 午前8時30分～午後3時20分 ※10月23日（土）は、午前11時35分まで

小学校通級指導学級（情緒障害等）のご案内

現在、小学校では月島第一小学校に通級指導学級（情緒障害等）を設置していますが、平成23年4月から有馬小学校にも通級指導学級を設置します。（※5月開級）

通級指導学級とは

区立小学校の通常の学級に在籍する児童が、ふだんは在籍校に通いながら週一回程度通級指導学級に通うことにより、児童の状況に合わせた適切な指導を受ける学級のことです。

通級指導学級では、個別指導・小集団指導の方法により、特定の分野の学習が困難だったり、対人関係や集団への適応に困難を示すなど、個々の状態に応じて必要な指導を行います。

在籍校での学校生活がより充実したものになるように在籍校の先生や保護者と連携をとりながら支援を行うのが通級指導学級です。通級指導学級に通った日は在籍校での出席日数として扱われます。

対象者

区立小学校の通常の学級に在籍する児童で、基本的には全体的な知的発達に遅れがなく、通常の学

級の校風や教育方針を十分理解したうえで申請してください。

・区立小学校では、自転車での通学を禁止しています。お子さんの通学の安全や通学距離等にも配慮しながら保護者の責任で判断してください。

学校情報の提供

別表のとおり、特認校の各校で学校公開を行っています（公開日以外でも見学は可能ですので各校校にお問合せください）。

このほか、各学校のホームページでも随時情報を提供していますので活用してください。

また、通学区の学校（指定校）でも学校公開などを行っています。対象者の方にお送りした「中央区立小学校案内」に学校公開日を掲載していますので、教育方針や特色ある教育活動など、入学する前に学校を見る良い機会ですので積極的に参加してください。

個別の事情がある方へ

兄弟が指定校変更により在学している学校を希望するなどの事情がある場合、指定校変更の申請により、特認校制度による申請者より優先して就学できますので、学務課へご相談ください。

*指定校変更の申請受付期間

平成22年9月21日（火）

～10月8日（金）

別表 平成23年度特認校の学校説明会などの日程

平成23年度 特認校	所在地電話番号	学校説明会開催日程 ※申請される場合はご参加ください。	学校公開の開催日程 (申請期限の10月末までに開催のもの)
城東小学校	八重洲2-2-2 ☎（3821）0401	9月24日（金）午後3時～	9月11日（土）午前8時30分～ 10月3日（日）午前9時～ 10月21日（木）午前8時30分～
泰明小学校	銀座5-1-13 ☎（3571）1765	第1回 9月13日（月）午前9時～ 第2回 9月24日（金）午後3時30分～	9月13日（月）午前8時50分～ 10月9日（土）午前8時40分～
常盤小学校	日本橋本石町4-4-26 ☎（3241）1910	第1回 9月16日（木）午後3時～ 第2回 10月9日（土）午後1時～	10月8日（金）・9日（土）午前8時30分～
日本橋小学校	日本橋人形町1-1-17 ☎（3668）2361	10月16日（土）午後1時30分～	9月11日（木）午前8時40分～ 10月16日（木）午前8時40分～
阪本小学校	日本橋兜町15-18 ☎（3666）0044	第1回 9/21（火）午前11時～ 第2回 9/25（土）午後2時～	9月21日（火）～25日（金）午前8時30分～ 9月25日（土）午前8時30分～ 10月16日（土）午前8時30分～

※問合せ先
学務課学事係

☎（3546）5512～5514

級で行われる学習活動に概ね参加できる次のような児童が対象です。

- ・コミュニケーションをうまく取ることができず、対人関係が築きにくい。
- ・集中力を持続しにくく、気持ちが他のことに移りやすかったり、場面や状況に応じた行動が難しいなど、集団生活になじみにくい。
- ・読む、書く、聞く、話す、計算する、推論するなどの、特定の能力の習得が難しい。
- ・自宅で家族と話をするが、学校などの特定の場面では話をするのがほとんどない。

ご相談・申込みについて

平成23年度新一年生で通級指導学級のご利用を希望される方、または、ご利用についてのお問合せは、学務課学事係まで電話でご連絡ください。申込みの場合は、面談や行動観察の日程について調整させていただきます。

なお、現在小学校に就学している方でご利用を希望される方は、まず在籍校にご相談ください。

※問合せ先 学務課学事係

☎（3546）5512

見て、聞いて、感じて…

教育委員、 教育現場へ行く

皆さんは、教育委員は部屋にこもって

会議ばかりしていると思っていまませんか。

教育委員の方々は実際の教育現場に赴き、

子どもやそこに携わる方々と接し、

生の声を聴く活動も行っています。

今回はそのような教育委員の

「外とのふれあい」について紹介します。



飯ごう炊さんのようす



施設見学の様ようす



実習園見学のようす



子どもとのふれあい

6月29日（火）、教育委員全員で柏学園へ赴き、施設や実習園、裏山等を見学するとともに、佃島小学校のセカンドスクールを視察しました。

学園の方から施設の概要の説明を受けた後、子どもたちと一緒に飯ごう炊さんをしました。初めは後ろで見守っていましたが、途中から「下から空気をいれるのよ。」などとアドバイスをしながら一緒に火起こしをするなど手伝っていました。昼食後、体育館で校歌の合唱と「佃っ子

ソーラン」を鑑賞した教育委員。美しい歌声とリズムカルな演技に大変感激していました。

〔教育委員の声〕

― 柏学園の視察はいかがでしたか

● 柏学園の体育館へ行くのは一年ぶりですが、施設全体を見学するのは何十年ぶりのことです。中央区は素晴らしい財産を持っているなと感心しましたし、これをしっかり守っていかなければならないと思いました。

● 家庭教育のおさらいとして、また再確認の場としてセカンドスクールは意義深いものと確信しました。

● 自然の中でのびのびと活動していた子どもたち。ザリガニ釣りや竹とんぼで遊んでいる姿には、都会では見られない子どもの素直さが見られてとても良かったと思います。

● 子どもたちは、いつもの自分と違う自分を発見しているように見えました。玄関から外に駆け出す子どもたちのダッシュが、見ていて清々しかったです。

7月14日（水）、教育委員と学校評議員・学校関係者評価委員会委員との意見交換会（まちかど教育委員会）が開催されました。第一回は佃島小学校。菅野校長先生からスライドによる一学期の行事等の紹介と学校経営方針・重点目標の説明を伺った後に、評議員・評価委員の方々の意見交換を行いました。教育委員の方々からは「登校から下校までのいわゆる学校での生活は児童一人ひとりに公平に与えられた貴重な時間です。とても大変なことでしょうが先生方は、絶対にあきらめない」という姿勢で子どもたちと向き合っていると思います。」

「佃島だよりがとてもメッセージ性の高いものになっていることははじめ、校長先生から、授業が何よりも大事である」という明確な姿勢を伺い安心しました。」

「佃島だよりは学校と家庭をつなぐ重要なコミュニケーションのツールでもあるので、ぜひ保護者の方々に読んでいただきたいと思っています。また、先生方には、わかつる授業、意欲を喚起する授業」の

地域とのふれあい



佃島小学校にて

実践に向けさらに研究を深めていただきたいと希望します。」

「いかに社会に変化があらうとも、家庭でなされるべき教育が一人の人間がこの世に生を受けしつかりと生きていくための基本を教えるもの」であると思います。」等の意見が出されました。

学校給食レシピ集

●豆腐ハンバーグ

4人分

〈材料〉

豚ひき肉	200g	塩	少々
木綿豆腐	1/4丁	こしょう	少々
たまねぎ	1/2個	だいこん	120g
油	小さじ1/2	みりん	小さじ1
パン粉	1/2カップ	しょうゆ	小さじ2
卵	1/2個	さとう	小さじ1

〈作り方〉

- ①豆腐はペーパータオルに包み、重しをして水気をきる。
- ②油でたまねぎを炒め、しんなりしたら取り出し、冷ます。
- ③卵をといて、パン粉を混ぜておく。
- ④ひき肉に塩・こしょう・③を加え、よく混ぜる。
- ⑤④に豆腐を加え混ぜ合わせ、たまねぎも入れ混ぜる。
- ⑥混ぜたものを適当な大きさに等分し、形を整え焼く。
- ⑦ a を混ぜ合わせ、ソースを作る。



●ベイクドチーズケーキ

4個分

〈材料〉

クリームチーズ	100g	さとう	大さじ2
卵	20g	バニラエッセンス	少々
牛乳	小さじ2	カップ	4個

〈作り方〉

- ①クリームチーズは、室温にもどしてやわらかくしておく。
- ②①泡だて器でかるく混ぜ、さとう・卵・牛乳・バニラエッセンスを入れ、なめらかになるまで混ぜる。
- ③②をカップに入れ、オーブンで焼く。



中央区立小学校使用教科書(平成23～26年度)

種 目	教科書名	発行者
国語	国語一上・下～四上・下、五、六	光村図書出版
書写	書写一年～六年	光村図書出版
社会	小学社会3・4上・下、5上・下、6上・下	教育出版
地図	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 4・5・6年 最新版	帝国書院
算数	みんなと学ぶ 小学校算数1年、2年上・下～6年上・下 中学校へのかけ橋	学校図書
理科	たのしい理科3年、4年1・2～6年1・2	大日本図書
生活	せいかつ上・下	教育出版
音楽	小学生の音楽1～6	教育芸術社
図画工作	図画工作1・2上・下、3・4上・下、5・6上・下	日本文教出版
家庭	小学校 わたしたちの家庭科 5・6	開隆堂出版
保健	みんなの保健3・4年、5・6年	学研教育みらい

※問合せ先
指導室教職員係
☎(3546) 5533

平成23年度から区立小学校で使用する教科書が、8月11日の教育委員会において公開の場での審議を経て、左表のとおり決定しました。

教育委員会では、本区の児童の学習にふさわしい教科書を公正に採択するため、各教育委員会自身による調査研究に加え、教科書選定委員会からの答申や、区民の方からいただいた意見等も審議の参考といたしました。

審議の対象となった教科書の見本は、区立教育センター内の教科書センターで閲覧できます。閲覧をご希望の方は、教科書センター(☎3545・9201)にご連絡の上、おこしください。

平成23年度から区立小学校で使用する教科書が決まりました

教育センター

中学生夏季集中講座



夏休み期間中、区立中学校の生徒を対象に教育センターにおいて夏季集中講座を実施しています。今年から受講できる教科が国語・数学・英語の3教科から社会(歴史・地理・理科を加えた5教科となり、延べ10日間にわたり授業が行われ、延べ240名の生徒が参加しました。この講座は1期2期と2週にわたり同じ内容を繰り返しますが、生徒はコースを変えて1・2期ともに参加することもできます。授業は、学校の授業より少人数での指導であるため、すぐに質問することができ、学習できる環境も整っているため、苦手分野を克服できるとも良い機会になったのではないのでしょうか。

教えるのはパワフルな先生

先生は、各中学校の少人数指導に携わる非常勤の講師陣。普段から生徒と接している先生が担当するため、一人ひとりの状況をよく理解しています。この講座で使用するすべての教材は、先生方が約4カ月かけて作成したオリジナルテキストで、特に3年生が使用する教材は、高校入試の過去問が取り入れられるなどの工夫が随所にされています。授業は、コミュニケーションを図りながら進め



工夫された授業

授業は教科ごとコース分けされ、国語は「文法古典」「都立過去問題」「記述作文」、数学・英語は「基礎講座」「標準講座」「発展講座」となっており、基礎・基本の習得から発展的な応用編まで、少人数



体制で行われます。どの教科も生徒に発言する場面や黒板に解答などを書かせる場を積極的に設けるほか、教具なども活用し一单元ごと時間をかけて展開されていました。英語の授業では歌を聴いてから学習内容に入ったり、体を動かしながら英会話を行うなど、生徒は楽しみながら受講していました。また、校長先生をはじめ現場の先生方も会場を訪れ、参加生徒にエールを送っていました。



で苦手な教科を好きになろう!

教育委員 コラムリレー 夏休みの思い出

本年度の「教育委員コラムリレー」は、学校の行事の思い出をテーマに、教育委員の方々にご自身の子ども時代を振り返っていただきます。

〈第6回〉教育委員長 鈴木ゆかさん

小学校のときの夏休みの思い出は

宿題が多かったですね。漢字ドリルに計算ドリル、日記も毎日つけていました。図画工作や虫の観察などの自由研究もしました。でも勉強ばかりではありません。夏休みは水泳の進級のチャンスですから早起きして学校のプールに通いましたし、林間学校でも泳ぎました。ですから私は夏中まっ黒け（笑）。そして夏休みが終わりに近づいた頃、ようやくクラスの友だちを思い出して、「あの子変わってないかなあ」なんて心配になって、新学期に顔を合わせるのが妙に照れくさかったりしましたね。

中学生になって夏休みに変化は

当時ローマとニューヨークに親戚がおり、3年間とも夏休みは海外で過ごしました。中学1年の夏休みはローマの親戚のもとへ。私にとって初の海外旅行です。ローマは歴史のある町ですが、観光客が訪れるような古い教会が今も人々の誇りと信仰の対象であり、心の拠り所となっている様子を見た時、イタリアの古きよきものに圧倒されました。それはヨーロッパの人々の「自国を誇りに思う」というアイデンティティーに触れた瞬間だったと思うのですが、本当に衝撃的でした。



＜プロフィール＞
平成20年4月1日、教育委員に就任。2児の母として、荒汐部屋（中央区浜町・荒汐部屋公式サイトhttp://www.arashio.net/）のおかみさんとして多忙な日々を送る。地方場所で時間ができたときは、部屋の力士たちとともにカラオケやゲームセンター、映画、ボウリングなどを楽しむ。

そして、もっと日本を知りたいと思うようになったのです。日本にだって、京都や奈良の寺院、歌舞伎や能など、外国に自慢できるものがたくさんあるのですから——よく「外から日本を見つめ直す」と言いますが、まさに日本のよさを外国に行くことで知らされた気がしました。何でも吸収できる多感な時期に海外を経験して、「ものの見方は必ずしも一つではない」ということを教わった気がします。

中身の濃い夏休みですね。

今思えば、母や叔父・叔母など私の周囲の大人たちは、子どもにとって夏休みを思い出深いもの、意義深いものにしようと努めてくれたのだと思います。おかげで私は、夏休みを「自分を見つめる時間」として、そこから多くを得ました。本当に感謝したいですね。



※鈴木委員：左端
「中学1年の頃 ローマにて」

教育委員会の動き

第5回定例会(平成22年5月12日開催)

- (可決した議案)
◆中央区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼(報告事項)
◆平成22年第1回区議会定例会(2月議会)における一般質問
◆予算特別委員会での質問
◆平成22年度全国学力・学習状況調査
◆平成21年度区立小中学校における不登校・いじめの状況
◆平成21年度区立中学校卒業生の進路状況
◆平成22年度中学生海外体験学習
◆平成22年度区立図書館図書特別整理の実施に伴う臨時休館
◆平成22年度区立図書館における図書等のリサイクルの実施
◆平成22年度生涯学習事業

第6回定例会(平成22年6月9日開催)

- (可決した議案)
◆中央区教育委員会教育長の給与及び勤務に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼
◆中央区行政委員会の委員並びに監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の改正に伴う意見の申し出
◆中央区職員の育児休業等に関する条例の改正に伴う意見の申し出
◆中央区職員の退職手当に関する条例の改正に伴う意見の申し出

- ◆中央区立幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼(報告事項)
◆区立学校における事故発生状況
◆子ども図書館員の実施
◆第22回「区民スポーツの日」の実施

第7回定例会(平成22年7月7日開催)

- (報告事項)
◆平成22年第2回区議会定例会(6月議会)における一般質問
◆日本橋小学校温水プールでの薬品誤混同による塩素ガス発生事故
◆区立小学校・幼稚園の仮校舎への一時移転
◆区立小学校通級指導学級(情緒障害等)の設置

第8回定例会(平成22年8月11日開催)

- (可決した議案)
◆中央区立中学校において平成23年度に使用する教科書の採択
◆中央区立小・中学校特別支援学級において平成23年度に使用する教科書の採択(審議)
◆中央区立小学校において平成23年度から使用する教科書の採択(報告事項)
◆復興小学校の保存に関する要望等の経緯
◆第31回「中央区子どもフェスティバル」の開催

子育てまっ最中のみなさんを応援します ～家庭教育学習会のお知らせ～

中央区地域家庭教育推進協議会では、地域全体で子育て活動を支援するために、学校・幼稚園PTAや子育てサークル等と共催した家庭教育学習会を行っています。

様々な学習会については「区のおしらせ中央」や学

校等を通じて配布する「家庭教育学習会のおしらせ」もご覧の上、ぜひ足をお運びください。子育てまっ最中の方はもちろん、地域での子育てに関心のある方の参加をお待ちしています。

日 時	会場・対象・定員	テーマ・講師	費 用	共催団体等
9月28日(火) 午後6時30分～8時30分	月島社会教育会館 主に小・中学生の保護者 定員20名(締切り9月21日) ※申込多数の場合抽選	「10～14歳の多感な時期 親はどう関わっていいの?」 講師 塩入睦夫氏(元区立中学校長)	無 料	協議会主催
①10月16日(土) 午前9時00分～午後1時30分	築地市場(見学) 築地社会教育会館(実習) 小学3年生以上の親子・中学生は 生徒のみでも可 定員14組 (締切り①10月4日、②10月12日) ※申込多数の場合抽選	「親子魚河岸教室」 築地市場の見学(9時～11時)と 魚を捌く調理実習(11時～13時30分)を行います。 講師 築地市場仲卸	材料費 1組1000円	東京魚市場卸 協同組合 東京都中央卸売市場 築地市場
②10月23日(土) 午前9時00分～午後1時30分			材料費 1組1000円	
10月18日(月) 午前11時00分～正午	月島第二幼稚園 保護者(月島第二幼稚園の園児と一緒に学びます) 募集10名(締切り9月30日) ※9/1～先着順	「親子で食育」 食の大切さについて、 丈夫な体を作る安全な食事について。 講師 板良敷信子氏(食育研究家)	無 料	月島第二幼稚園PTA

※申込み方法等、詳しくは中央区地域家庭教育推進協議会事務局までお問合せください。

【申込／問合せ先】 中央区地域家庭教育推進協議会(事務局 文化・生涯学習課内) ☎(3546)5526

親子で楽しむ絵本講座と絵本講演会

2010年は、国民読書年です。これは、国民の読書への意識を高め、地域ぐるみで読書活動を広めようとするものです。

図書館では、読書活動の推進のため、絵本と子どもたちを結び読み聞かせをはじめさまざまな事業を行っています。

10月には、「親子で楽しむ絵本講座」として、親子を対象に2回に分けて講座を開催します。来年1月には、絵本作家を講師として招き、「絵本講演会」を開催する予定です。

ぜひ、読書や読み聞かせに関心を持っていただき、図書館をご活用ください。



日本橋図書館絵本講座のようす

親子で楽しむ絵本講座

- 日時** 平成22年10月13日(水)・27日(水)予定
午後3時～
会場 日本橋図書館ホール
内容 親子で楽しむ絵本の読み聞かせ
定員 親子30組

◎詳細については、「区のおしらせ中央」に掲載いたしますのでご覧ください。

※問合せ先 日本橋図書館 ☎(3669)6207

絵本講演会

- 日時** 平成23年1月22日(土)予定
午後2時～
会場 中央区役所 8階 大会議室
内容 絵本作家を講師に迎え、楽しい絵本の世界を講演します。
定員 120名

◎詳細については、「区のおしらせ中央」に掲載いたしますのでご覧ください。

※問合せ先 京橋図書館 ☎(3543)9025